



志民ネット 中村和也

交通渋滞の解消策

問 衣浦大橋の渋滞緩和策、周辺の安全対策の現状と今後の計画を教えてください。

答 建設中の左折レーンに橋桁を載せる工事に着手する予定で、早期の供用開始を目指し、整備を進めています。亀崎1丁目交差点の信号サイクルについて、半田市としても改良したいと考えています。令和元年に愛知県が実施した交通量調査の結果を半田市独自でも分析し、警察とも連携して進めています。

問 衣浦大橋の架け替え通しを教えてください。

答 衣浦大橋は、南側の橋と北側の昭和31年に供用開始されたトラス橋からなっています。北側のトラス橋は古いうえ、幅員が狭く危険です。昨年度から、予備設計に着手しています。今後は、左折レーン橋の完成後、速やかに架け替え工事に着手していただけるように引き続き愛知県

に要望していきます。

問 衣浦トンネルの料金の低廉化、ETC設置について現状の課題と見通しを教えてください。

答 昨年度末時点で、整備費用の未償還金が約65億円残っており、今後も修繕費の増加が見込まれるため、現時点での低料金は難しいとの回答を愛知県からいただいています。ETCは、設備投資に加え、モニター監視員など必要になることから経営収支を悪化させる恐れがあるため導入に慎重です。しかし、この地域にとって欠かさない施設であるため、碧南市や近隣市町と協力し、愛知県との話し合いを継続していきます。

子どもたちの健全育成

問 子どもたちを被害者・加害者にさせない。そして罪を犯させない。犯罪に巻き込まれないためにネットパトロールを実施すべきと思いますが今後の計画を教えてください。

答 情報モラル教育とともに、導入に向けて、より効果の高い監視方法を調査研究していきます。



公明党 坂井美穂

がん対策の着実な推進

問 多くの患者と市民ががんを知り、がんを克服するために、愛知県が毎年作成する「あいちのがんサポートブック」を有効に活用してはどうか。

答 積極的に活用し、保健センターと半田病院がしっかりと連携しながら、情報周知に努めます。

問 がんになっても働き続けられるよう、商工会議所から会員企業へ「両立支援」を普及啓発していただくなど、市として環境づくりに取り組むべきではありませんか。

答 商工会議所と情報交換を行うとともに、市ホームページに厚生労働省が策定した「両立支援」のガイドラインを掲載し、情報提供します。

問 特にサポートが必要なものとして、AYA世代（15〜39歳）のがん患者に対する教育、就労、生殖機能の温存等の情報提供を半田市として行い、不安や困りごとの解決に繋げる

べきと考えますが、見解を伺います。

答 「愛知県がん患者支援事業」やがんの相談ページに掲載し、必要の方が速やかに把握できる環境を整え、支援します。

問 治療に伴う外見の変化に対するケア（ヘアランスケア）をどのように捉えていますか。

答 脱毛をはじめとする外見の変化により、精神的な負担を抱える方も多く、必要なものと捉えています。

問 半田市においても、ウィッグや胸部補正具購入費用の支援が必要であると考えますが、いかがですか。

答 愛知県の補助制度の立ち上げの動向を注視し、制度化について検討します。

問 小中学校での効果的ながん教育を実施するために、専門性の高い外部講師の活用と動画活用を含めた半田市独自のがん教育パッケージを作成してはどうですか。

答 保健センターや半田病院と連携し、各校100%外部講師を活用しながらがん教育を行えるよう努めます。



無所属 鈴木健一

新型コロナウイルス感染症拡大防止

問 半田市において新型コロナウイルスの人数などは明らかに増えていますか。

答 半田市のホームページに掲載しています。今のままでは、自宅待機している市民に対して支援できないのではありませんか。

問 保健所が病状の確認などを行っているにもかかわらず、保健所から、半田市の事業を伝えて貰う事で、本人から連絡して頂く仕組みになっています。

答 保健師と保健センターの連携はどうなっていますか。

答 保健師を1人保健所に派遣する事になりました。

問 愛知県へ市内陽性者に関する努力の結果はどうなりましたか。

答 各種法令で個人情報保護は保護されています。災害などの避難所開設時には感染防止のため、連絡先等の情報が愛知県より半田市へ提供されます。

問 自宅療養者への生活をフォローする仕組みが必要だと考えますがどうですか。

答 買い物支援を令和2年3月から始めています。

問 半田市として、療養施設を作る考えはありますか。

答 感染症法に基づき、愛知県が設置する事となっています。

問 知多半島に一つは必要ではありませんか。要請するべきではありませんか。

答 市民の安全を守るために近くにあると良いのは同じ考えです。

問 市内の陽性者を見つけるためのPCR検査が必要だと考えますがどうですか。

答 PCR検査はあくまで一過性のものであり、無症状の陽性者を見つける手段として検査を行う考えはありません。

同性パートナーの権利の保障

問 同性パートナーの権利を保障するための制度が必要ではありませんか。

答 第3次男女共同参画推進計画で導入に取組んでいきます。

